がんばろう!東北

記者発表資料

【防災情報】福島河川国道事務所

地震災害情報

第36報

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 平成23年 5月25日 13時00分発表

福島河川国道事務所では、平成23年3月11日(金)14時46分頃発生した東北地方太平洋沖地震により、災害対策支部(河川・道路:警戒体制、砂防:注意体制)を設置しております。

伊達市梁川町における阿武隈川堤防の緊急復旧工事が完了し安全が確認されたことから、平成23年5月25日(水)10時00分に災害対策支部(河川)を解除しました。

なお、災害対策支部(道路:警戒体制、砂防:注意体制)は継続しております。

1. 緊急復旧工事の概要

阿武隈川上流右岸(11.0k+110m~11.4k)の堤防が堤防断面内にゆるみ部分が生じたため法崩れを起こし、堤防天端の陥没等の被災を受けたため、緊急復旧工事を行った。

2. 緊急復旧工事の実施状況

別添写真をご覧ください。

《 発表記者会:福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ 》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 副所長(河川) 佐々木 秀明 (内線204)

TEL 024-546-4331(代表)

阿武隈川の洪水情報・水位情報及び道路災害情報は福島河川国道事務所ホームページでも提供中です。

ホームページアドレス http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/

3月11日東日本大震災で被災した

阿武隈川上流東根川地区堤防の緊急復旧が完了しました。



3月11日発生の震度6弱の地震により、阿武隈川上流右岸11.0k+110m~11.4k (L=290m)の東根川地区堤防が堤防断面内にゆるみ部分が生じたため法崩れを起こし、堤防天端の陥没等の被災を受けました。

緊急復旧工事は、出水期(6月1日~)までに堤防の機能を回復するために、ゆるんだ堤防を一度切り返し、再度築堤盛土を行うもので、併せて被災した護岸の復旧、堤防天端舗装を実施するものです。

緊急復旧工事は3月17日に着手し、5月19日を持って完了しました。

※今後は6月中旬までに情報通信設備の復旧を行う予定です。

被災状況

緊急復旧完了状況







